



次世代に つなげる森林づくり

平成 27 年 11 月 11 日

◆シカ囲いワナ設置周辺状況（植生）調査の現地検討会を開催！

◆九月十五日、四万十町折合林道（上源見山三〇六九林班外）周辺で有識者参加によるシカ囲いワナ設置周辺の植生状況について現地検討会を開催しました。

◆本検討会は、これまでの捕獲試験を実施した箇所周辺における植生や地形等を調査・分析することで、ワナ設置ポイントの設定時の目安となるデータを取得することを目的として、有識者の指導の下、調査方法等について、囲い周辺で実施したものです。

◆当日は、森林総合研究所四国支所の奥村チーム長及び酒井チーム長、四国自然史科学センターから金城副センター長に参加頂き、調査方法等について貴重なアドバイスを頂きました。



シカが食べる食べない！



マツカゼソウ・食べない



イワヒメワラビ・食べない



植生調査現地検討会の様子



植生調査の様子

◆ネットで囲む大型の囲いワナ（直径約10m）を設置し、シカの捕獲に成功しました。

◆四万十町（旧窪川町内）折合林道終点付近にシカ餌付け箇所を設け、数ヶ月間餌付けし、その後、ネットを囲む大型の囲いワナ（直径約10m）を設置して餌付けを行って来ましたが、今回、設置したネットとすべく、仕掛けを設置しました。九月三十日と十月二十日それぞれメスの親（三十kg）と子（十五kg）が捕獲されました。



餌付けによるシカ集団（3月頃）

※八でし没たし。ていりま出は所

※ネットの直径は約10m



ネットによる大型囲いワナ（餌付中）



激しくネットに体当たりし折れ曲がったボールもあり！



定点カメラによる捕獲直後のシカの親子